

農業・林業の振興計画をつくれ

井之川博幸議員が市長に要求

日本共産党の井之川博幸議員は、6月市議会の一般質問で、星野市政3期目にあたっての重要施策として、農林業の振興と中心市街地の活性化について実効性のある計画を本気でつくるよう要求しました。

井之川議員は、本市の農業について、一部にはブランド化や観光農業での成功があるけれども、全体として衰退傾向にあることを指摘して、本市農業の現状や特徴をどう捉え、どのように発展させていこうとしているのかをたずねました。

市長は、「担い手不足や高齢化で生産基盤の脆弱化が進行している。夏冬・昼夜の寒暖の差が大きい内陸性気候を生かした農産物への取組を拡大するとともに、都市と農村の交流を進め、観光農業・高原野菜産地化・環境保全型農業の推進などに取り組んでいきたい」と答えました。



中発知町の観光リンゴ園街道

本気でやる気があるのなら独自の振興計画を



市街地の中に残る水田

つづいて井之川議員は、国の農政、県の農業振興計画に従ってやってもますますだめになっていく。農業に力を入れている市町村では、地域の特徴を生かして農業を振興させようという「独自の計画」をもっている。

本気で農業を振興させようというならば、本市としての振興計画（マスタープラン）を策定する必要があるのではないかとたずねました。

市長は、「前向きに研究していきたい」と答えました。

つぎに井之川議員は、林業についても重要産業として、特に地球環境の問題としても重要な位置づけが必要であり、本市林業の現状と特徴

参院選勝利へ！朝立ち始まる

参院選の勝利に向けて、いよいよ朝立ちが始まりました。北部支部は、環状線柳町交差点で朝7:30から行なっています。



高橋場町 雨の中、町民が花植え活動！



今年も6月16日早朝、あいにくの雨の中、消防署東の市道沿いの空地に花壇を整備し、「花咲クラブ」を中心に高橋場町のみなさんが、サルビアなどの花を植えました。

をどう捉え、発展させていこうとしているのかをたずねました。

市長は、「減少傾向にあり、特に農業同様担い手不足や従事者の高齢化が振興している。森林は生物多様性の保全に寄与し、二酸化炭素の吸収源・貯蔵庫としても重要な役割を果たすとともに、多面的機能も有している。特に首都圏の水源に位置しているため、下流域を含めた広い地域の問題として捉えている。森林整備や木材利用を効率的に実施し、適正な維持・管理を図っていきたい」と答えました。

つづいて井之川議員は、林業の振興でも、林産物の生産・環境的問題を含めて、振興計画（マスタープラン）を策定する必要があるのではないかとたずねました。

市長は、「今後研究していく」と答えました。

2010年6月27日 No.522

いのさんニュース

発行所 沼田市下久屋町 983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版 部内資料